



2020 年度

第 26 回 ASLE-Japan / 文学・環境学会 全国大会プログラム

- 日時 2020 年 11 月 22 日 (日)
- 会場 Zoom によるオンライン開催

大会実行委員：菅井 大地 (松山大学)

会場 ①

8:50 開会の辞 結城 正美 (青山学院大学)

9:00-11:00 院生組織グループ発表「性と食」

- 伊東 弘樹 (早稲田大学・院)
- 江川 あゆみ (早稲田大学・院)
- 笠間 悠貴 (明治大学・院)
- 高橋 実紗子 (聖心女子大学・非)
- 戸張 雅登 (日本工業大学・非)
- 林 真 (独立研究者)
- 三宅 由夏 (東京大学・院)

11:15-11:45 個人発表①

「治める者」の表象—『中国治水史詩』と「川上拾遺」の比較からみる現代中国環境文学の特異性

劉 靈司馬 (明治大学・院)

【司会：樋口 大祐 (神戸大学)】

11:50-12:20 個人発表②

What is “Revitalization” of Fukushima?: Narratives, Images, and Facts in PR Websites

Yuko NAKAMURA (Tokyo City University)

【司会：趙 菁 (金沢大学)】

12:20-13:30 総会 (ランチミーティング)

※休憩

13:30-14:00 個人発表⑤

雑誌『動物文学』にあらわれる動物をめぐる〈知〉と〈文〉

江川 あゆみ (早稲田大学・院)

【司会：澤田 由紀子 (甲南大学・非)】

会場 ②

11:15-11:45 個人発表③

Elizabeth Coxhead の登山小説 *One Green Bottle* におけるワーズワスの山岳観

芦部 美和子 (一橋大学・院)

【司会：高橋 実紗子 (聖心女子大学・非)】

11:50-12:20 個人発表④

ヨーロッパ・ロマン主義時代の牧歌の環境美学の位相—「牛飼いの唄」をめぐる

大田垣 裕子 (兵庫県立大学)

【司会：高橋 実紗子 (聖心女子大学・非)】

13:30-14:00 個人発表⑦

自然とともに生成する人間の探求—レヴィ=ストロース、ドゥルーズ、トゥルニエのロビンソン

中江 太一 (東京大学・院)

【司会：中村 隆之 (早稲田大学)】

14 : 05 – 14 : 35 個人発表⑥

『苦海浄土』における坂上ゆきの<食子>行為をめぐる考察

賀 樹紅 (山梨学院大学)

【司会 : 澤田 由紀子 (甲南大学・非)】

14 : 05 – 14 : 35 個人発表⑧

取り憑く木々 : 憑在論と Richard Powers の *The Overstory*

杉山 和孝 (山梨学院大学)

【司会 : 波戸岡 景太 (明治大学)】

14 : 50 – 15 : 20 個人発表⑨

ヘンリー・ソローの科学的考察と未知の自然
松原 留美 (九州産業大学)

【司会 : 岩政 伸治 (白百合女子大学)】

14 : 50 – 15 : 20 個人発表⑪

梨木香歩『ピスタチオ』における気候変動と「語り」

磯部 理美 (一橋大学・院)

【司会 : 喜納 育江 (琉球大学)】

15 : 25 – 15 : 55 個人発表⑩

『沈黙の春』と『センス・オブ・ワンダー』の共振
浅井 千晶 (千里金蘭大学)

【司会 : 岩政 伸治 (白百合女子大学)】

15 : 25 – 15 : 55 個人発表⑫

An unnatural queer cyborg in an urban environment?:
Reading *Convenience Store Woman* by Murata Sayaka

森田 系太郎 (立教大学)

【司会 : 喜納 育江 (琉球大学)】

16 : 10 – 17 : 40

ワークショップ「災害、感染症、そして文学」

吉田 朱美 (近畿大学)

松本 ユキ (近畿大学)

辻 和彦 (近畿大学)

17 : 40 閉会の辞 小谷 一明 (新潟県立大学)

18 : 30 懇親会 (オンライン)

<お願い>

Newsletter では発表者やシンポジウム登壇者の方々の写真を掲載しております。写真撮影・掲載をお望みでない方はお手数ですがNL 委員までお申し出ください。なお、Newsletter は当学会のウェブサイトで開催されます。